

阪中止夫 （高橋） 劇作家。明治三十四年十一月一日和歌山縣生乳、昭和二十二年七月二十四日歿（九〇一六）。本名止雄。縣立和歌山中學校卒。大正十三年上京、十五年岸田國十公師專、昭和七年雜誌『劇作』同人。

著書、詩集『六月は初博く』（大正十二年十一月十五日投稿詩社）、

『赤鬼―他二篇』（昭和十一年一月五日白水社『新撰劇作叢書』）、

『國民娛樂脚本集―素人の出來り安居の本・第二輯』（合著、昭和十五年一月二十一日國民精神總動員中央院監纂刊）、

『劇作十四人集』

（合著・菅原卓編、昭和十一年七月十八日白水社）、『短篇劇名作選』

（合著・日本移動演劇聯盟編、昭和十七年十一月十五日協榮出版社）、

『近代戯曲選・下』（合著・岸田國十編、昭和二十二年一月十五日東京

方書局『近代日本文學選』）、『島―他二篇』（川口一朗、伊賀山崎二合著、昭

和二十二年十一月十五日世界文學社『劇作選書』）、『新選現代戯曲

・第二卷』（合著、昭和二十七年十月二十日河出書房）等。

